

No.15 保育園のあり方検討事業 （子育て支援課）

令和元年度にめざした姿(目的)

子育て家庭の状況及び複雑化するニーズに対応するため、保育園のあり方の検討を行います。

令和元年度にめざした成果

保護者が希望する保育園等の利用ができるようにします。

令和元年度にめざした活動(主な取組み)

- ・ 保育料の無償化に伴う保育園の運営環境の改善と保育サービスを見直します。
- ・ 保育士の確保と働きやすい環境づくりに取り組みます。
- ・ 園舎の老朽化や複雑化するニーズに対応するため、保育園の統廃合を検討します。

令和元年度の成果

児童数等の将来推計に基づき、第2期子ども・子育て支援事業計画を策定しました。

令和元年度の問題

- ・ 保護者との座談会を企画しましたが、参加希望が少なく実施できませんでした。
- ・ 保育士の確保に努めましたが、11月には希望する園に入所できない児童がありました。

令和2年度以降の方策

(1) 達成できた事項をさらに伸ばす方策

令和2年度中に児童数等の将来推計に基づいた現実的な保育園のあり方について詳細を検討します。

(2) 解決すべき問題への方策

- ・ 保護者の意見や要望をいただく機会を、保育園とともに検討します。
- ・ 引き続き保育士の確保に努めます。

(3) 新たに取り組む方策